



④ TIRE & WHEEL

アメリカンイメージをより上げるために選択されたのはオートウェイオリジナルアルミの15インチ。タイヤはデルタGTで、前後ともに235/60R15を履かせている。ワイドフェンダーはマッスルマジック製をチョイスして、ボディのエクステリアイメージとリンクさせるためにマットブラックにカラーリングされている。

SPECIFICATIONS

- ENGINE
オリジナル・T-REVシステム
- WOOTWORK
オリジナル・ロアリングブロック
オリジナル・薄型パンパストップ
オリジナルセッティング・ビルシュタインショック
- INTERIOR
黒木目ステアリング
クランプイ・シートカバー
ラゲッジフロア加工
ラゲッジフック増設
LEDラゲッジ照明
- EXTERIOR
ボンネットカーボンラッピング
マッスルマジック・オーバーフェンダー
- TIRE&WHEEL
AUTOWAY AW-235XFMBK(15x7.5+35)
DELTA GT ROAD MAX(235/60R15)



⑤ TUNER

寺本自動車商会
TEL:072-875-8088
住所:大阪府東淀川区T84-22
営業時間:9:30~19:30 定休日:火曜日
WEB: http://www.teramoto.biz/



③ FOOTWORK

ハイエースのオリジナルパーツを各種取り扱う寺本自動車商会のサスペンションパーツのうち、メインとなるのはリヤのロアリングブロック。1.5~2.5インチが用意されるが、走りを優先するなら1.5インチがオススメ。さらにグリーン系のパンパストッパーも用意されているので目的に合わせてセットアップしたい。ブロックは価格1万7570円~1万7860円。ストッパーは1万5000円。



② ENGINE

1 マルの持つエンジン性能を無理せず、ムダなく引き出すというのが寺本自動車の考え。T-REVやスロットルスベーター、ピッグスロットルなどは、どれも効果をしっかり発揮するパーツばかりで、装着後すぐに体感できるのが魅力だ。装着も手軽に行えるので、短時間で効果を得るにはおあつらえ向きのパーツといえるだろう。



The Core of TERAMOTO's HIACE

さらに進化させた T-REVは調整幅が広い

エンジン内の圧力をコントロールすることでフリクションロスを軽減し、エンジンフィーリングまで高めてくれるT-REV。そのポイントは、ワンウェイでありながらリードバルブを設けて圧力を調整する構造にある。耐久性も高く、作動も確実なのが魅力だ。さらに「o」は外気を導入しながら負圧領域の幅を調整できるようにしている。価格は14万9350円。



ラジエーターホースはガソリンエンジン用の2種類が用意されている。ブルーが2.0LのTR用で、レッドが2.7Lの2TR用となっている。価格は1万8900円。

スロットルスベーターは各気筒の空気の流れを均一化することで燃焼状態を安定させる。これでアクセルに対するレスポンスや燃費などを向上させることができる。その高さや形状が性能上のポイントとなる。

ボデーサイドに大きく描かれた「T-REV」の文字は、TERAMOTO RACING ECO VALVEの略で、エンジンのフリクションを軽減し、ハイレスポンスと低燃費を実現するためのオリジナルパーツだ。その機能は、シリアルながらも計算された構造によって効果を発揮する。簡単に原理を説明してしまおう。

エンジンの回転数が高まるにつラジエーターホースはガソリンエンジン用の2種類が用意されている。ブルーが2.0LのTR用で、レッドが2.7Lの2TR用となっている。価格は1万8900円。

スロットルスベーターは各気筒の空気の流れを均一化することで燃焼状態を安定させる。これでアクセルに対するレスポンスや燃費などを向上させることができる。その高さや形状が性能上のポイントとなる。

まず2輪のエンジンにテストしたところ、その効果はつきりとして現れた。回転数が高い2輪では圧力変動も大きく、効果が出やすかったのだ。そのメリットを活かして4輪用を開発し、ハイエースにも専用のキットを作り上げた。現在ではさらに進化させた「T-REV」を追加したことで、よりフレッシュな空気を導入することが可能になり、さらに内圧を精密にコントロールすることができ、より高い効果を得られるようになっている。

具体的なメリットとして、エンジンブレーキがマイルドになったり、アクセルの反応がキツキツしなくなるといった効果から、フリクションロスが減るために高回転域での伸びがよくなるなど多くの効果をもたらしてくれる。

カンニングには、このT-REVがオススメだが、ディーゼルエンジンではT-REVのみでも効果が発揮される。装着もポルトオンでキット化されているので、ハイエースオーナーには注目のパーツといえるだろう。

このほかにもハイエースのエンジンに合わせた効果的なパーツも開発している。ピッグスロットルやマニマニ内の空気の流れをスムーズにするためのスロットルスベーターなど、古くからハイエースに携わってきた寺本自動車ならではのオリジナルパーツを豊富にそろえているのだ。





④ TIRE & WHEEL

アメリカなイメージをより上げるために選択されたのはオートウェイオリジナルアルミの15インチ。タイヤはデルタGTで、前後ともに235/60R15を履かせている。ワイドフェンダーはマッスルマジック製をチョイスして、ボディのエクステリアイメージとリンクさせるためにマットブラックにカラーリングされている。

SPECIFICATIONS

- ENGINE
オリジナル・T-REVシステム
- WOOTWORK
オリジナル・ロアリングブロック
オリジナル・薄型パンパストップ
オリジナルセッティング・ビルシュタインショック
- INTERIOR
黒木目ステアリング
クランプイ・シートカバー
ラゲッジフロア加工
ラゲッジフック増設
LEDラゲッジ照明
- EXTERIOR
ボンネットカーボンラッピング
マッスルマジック・オーバーフェンダー
- TIRE&WHEEL
AUTOWAY AW-235XFMBK(15x7.5+35)
DELTA GT ROAD MAX(235・60R15)



⑤ TUNER

寺本自動車商会
TEL:072-875-8088
住所:大阪府東淀川区T84-22
営業時間:9:30~19:30 定休日:火曜日
WEB: http://www.teramoto.biz/



③ FOOTWORK



ハイエースのオリジナルパーツを各種取り扱う寺本自動車商会のサスペンションパーツのうち、メインとなるのはリヤのロアリングブロック。1.5~2.5インチが用意されるが、走りを優先するなら1.5インチがオススメ。さらにグリーン系のパンパストッパーも用意されているので目的に合わせてセットアップしたい。ブロックは価格1万7570円~1万7860円。ストッパーは1万500円。



② ENGINE

1 マルの持つエンジン性能を無理せず、ムダなく引き出すというのが寺本自動車の考え。T-REVやスロットルスベーター、ピッグスロットルなどは、どれも効果をしっかり発揮するパーツばかりで、装着後すぐに体感できるのが魅力だ。装着も手軽に行えるので、短時間で効果を得るにはおあつらえ向きのパーツといえるだろう。



The Core of TERAMOTO's HIACE

さらに進化させた T-REVは調整幅が広い
エンジン内の圧力をコントロールすることでフリクションロスを軽減し、エンジンフィーリングまで高めてくれるT-REV。そのポイントは、ワンウェイでありながらリードバルブを設けて圧力を調整する構造にある。耐久性も高く、作動も確実なのが魅力だ。さらに「o」は外気を導入しながら負圧領域の幅を調整できるようにしている。価格は14万9350円。



ラジエーターホースはガソリンエンジン用の2種類が用意されている。ブルーが2.0LのTR用で、レッドが2.7Lの2TR用となっている。価格は1万8900円。

スロットルスベーターは各気筒の空気の流れを均一化することで燃焼状態を安定させる。これでアクセルに対するレスポンスや燃費などを向上させることができる。その高さや形状が性能上のポイントとなる。

ボデーサイドに大きく描かれた「T-REV」の文字は、TERAMOTO RACING ECO VALVEの略で、エンジンのフリクションを軽減し、ハイレスポンスと低燃費を実現するためのオリジナルパーツだ。その機能は、シリアルながらも計算された構造によって効果を発揮する。簡単に原理を説明してしまおう。

エンジンの回転数が高まるにつラックケースの内腔が密閉されたエンジンはピストンなどの上下運動や温度の上昇によって内部の圧力が高まる。内圧が上がると、エンジン内部で稼働しているパーツはその圧力を受けながら回転や上下運動するためにフリクションロスが増え、純正でもこの内圧をコントロールするためにPGVが装着される。内圧の変動が大きいエンジンでは圧力を下げたいのかといえ、低すぎたら低すぎたでオイルの潤滑が悪くなるというデメリットも発生する。そこでエンジン回転に含まれた一定の圧力をコントロールさせたフリクションロスを最小限に抑えようという「T-REV」なのだ。最初はスキスキの架装ライダーを頼っていた寺本氏が2輪エンジンでテストしていたものを、認可を得てオリジナルで開発したのがスタートだ。

まずは2輪のエンジンにテストしたところ、その効果はつきりとして現れた。回転数が高い2輪では圧力変動も大きいが、効果が出やすかったのだ。そのメリットを活かして4輪用を開発し、ハイエースにも専用のキットを作り上げた。現在ではさらに進化させた「T-REV」を追加したことで、よりフレッシュな空気を導入することが可能になり、さらに内圧を精密にコントロールすることができ、より高い効果を得られるようになっている。

具体的なメリットとして、エンジンブレーキがマイルドになったり、アクセルの反応がキツキツにならなくなるといった効果から、フリクションロスが減るために高回転域での伸びがよくなるなど多くの効果をもたらしている。

カンニングには、このT-REVがオススメだが、ディーゼルエンジンではT-REVのみでも効果が発揮される。装着もホルトオンでキット化されているので、ハイエースオーナーには注目のパーツといえるだろう。

このほかにもハイエースのエンジンに合わせた効果的なパーツも開発している。ピッグスロットルやマニマニ内の空気の流れをスムーズにするためのスロトルスベーターなど古くからハイエースに携わってきた寺本自動車商会ではオリジナルパーツを豊富にそろえているのだ。